『探求 古典探究』［212桐原 古探721 / 722］観点別　教科書の特色

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 古文編　内容の特色 | 漢文編　内容の特色 |
| (1) 内容の選択・程度  ・学習指導要領、教科の目標を達成するために必要な教材の用意 | ①説話・随筆・日記・物語等、各ジャンルの重要出典がほぼ網羅されている。  ②「徒然草」「伊勢物語」「枕草子」「大鏡」「源氏物語」について、十分な教材数が確保されており、各教材の配列にも細かな工夫が見られる。  ③古文を正確に読み解くポイントを身につけられる「古文解析」単元が設けられている。  ④「文法の要点」において、重要な古典文法がコンパクトにまとめられている。  ⑤各教材には、主体的・対話的で深い学びを実現するための言語活動「活動」が効果的に設定されている。 | ①故事寓話・史伝・詩・文章・思想等の各ジャンルから、バランスよく教材が採録されている。  ②Ⅰ部・Ⅱ部とも史伝単元には、漢文の読解力を身につけるための学習要素を多く含む箇所が採録されている。  ③日本漢文は「日本の漢文」単元に詩文がまとめて採録され、日本における漢文の受容・享受の様子を効果的に学習できる。  ④漢文を正確に読み解くポイントを身につけられる「漢文解析」単元が設けられている。  ⑤各教材には、主体的・対話的で深い学びを実現するための言語活動「活動」が効果的に設定されている。 |
| (2) 構成・分量  ・学習指導を有効に進めるための構成・分量 | ①全体を通じて、時代順や章段順にこだわらず、易から難へと教材が配列されており、指導がしやすい。  ②Ⅰ部42教材､Ⅱ部42教材と教材数が豊富で、教材を選択しての指導がしやすい。  ③扱いやすい分量の教材と、じっくり取り組むことのできる長文の教材が、バランスよく配置されている。  ④「源氏物語」については、人物関係や時代の広がりなどがうかがえ、作品全体を深く理解できる構成となっている。  ⑤Ⅱ部に「古典世界の夜」単元が置かれ、一つのテーマを軸に時代・ジャンルを横断した学習が可能となっている。 | ①全体を通じて、時代順や章段順にこだわらず、易から難へと教材が配列されており、指導がしやすい。  ②Ⅰ部37教材､Ⅱ部30教材と教材数が豊富で、教材を選択しての指導がしやすい。  ③扱いやすい分量の教材と、じっくり取り組むことのできる長文の教材が、バランスよく配置されている。  ④Ⅰ部・Ⅱ部とも史伝Ⅰ単元には短めの教材が配置され、史伝Ⅱ単元へ無理なくステップアップできる構成となっている。  ⑤Ⅱ部に「政治と人間」単元が置かれ、一つのテーマを軸に時代・ジャンルを横断した学習が可能となっている。 |
| (3) 表記・表現および指導上の工夫  ・学習意欲を高めるための配慮  ・用語・記号の取り上げかたおよび記述のしかた  ・印刷や製本の配慮 | ①本文に付した記号や脚注番号・脚問の印が学習上効果的である。  ②本文理解を助ける写真や図版が効果的に配置されている。  ③脚注や重要語が適宜挙げられており、学習しやすい｡  ④「学習の手引き」や脚問で、本文読解に関わる重要な点が要領よく押さえられる仕様になっている。  ⑤「学習の手引き」文法/現代語訳により、本文中の文法事項を効果的に学習できる。  ⑥付録へのリンク表示や「時代ポインター」を示すなど、指導しやすい工夫がされている。  ⑦主要かつ大部の出典である「平家物語」「源氏物語」に対して、「構成と概観」が設けられ、作品の全体像や各教材の位置づけを確認しながら学習できる。  ⑧各種地図や図録、「古文ジャンル解説」「鳥瞰文学史」などの付録ページが充実しており、生徒の自学自習に役立つ。  ⑨ユニバーサルフォントが用いられ、視認性に優れている。 | ①本文に付した記号や脚注番号・脚問の印が学習上効果的である。  ②本文理解を助ける写真や図版が効果的に配置されている。  ③脚注や重要句形が適宜挙げられており、学習しやすい｡  ④「学習の手引き」や脚問で、本文読解に関わる重要な点が要領よく押さえられる仕様になっている。  ⑤「学習の手引き」句形/構文により、本文中の句形・構文事項を効果的に学習できる。  ⑥付録へのリンク表示を示すなど、指導しやすい工夫がされている。  ⑦主要かつ大部の出典である「史記」に対して、「構成と概観」が設けられ、作品の全体像や各教材の位置づけを確認しながら学習できる。  ⑧各種地図や図録、「漢文ジャンル解説」などの付録ページが充実しており、生徒の自学自習に役立つ。  ⑨ユニバーサルフォントが用いられ、視認性に優れている。 |
| (4) その他  ・(1)～(3)以外の観点  ・総合的な観点 | ①ジャンル別単元構成となり使いやすい。  ②Ⅰ部冒頭の説話単元が扱いやすい分量・内容となっており、本科目の導入教材として適切である。  ③「松浦宮物語」など、今まで教科書に掲載されることの少なかった興味深い出典から教材化されている。  ④「姨捨」を複数テクストを用いた教材として活用できる。  ⑤本文から見えてくる当時の世界観について解説した「古典世界ビュー」「古典世界ワイドビュー」が掲載され、本文を理解するのに役立つ工夫がされている。  ⑥斬新な内容の「コラム１～５」が掲載され、古典への興味が深まる工夫がされている。  ⑦教科書の内容に関連したＱＲ資料を掲載し、言語文化への興味を広げる工夫がされている。  ⑧実際の授業を想定した授業展開例や評価規準例などを丁寧に示した指導書、ワークシートや評価問題、デジタルデータなど、指導用資料が充実している。 | ①ジャンル別単元構成となり使いやすい。  ②Ⅰ部・Ⅱ部とも、冒頭の単元が扱いやすい分量・内容となっており、各学年の導入教材として適切である。  ③「岳陽楼記」「三夢記」など、今まで教科書に掲載されることの少なかった興味深い作品が教材化されている。  ④「鴻門之会」を複数テクストを用いた教材として活用できる。  ⑤本文から見えてくる当時の世界観について解説した「古典世界ビュー」が掲載され、本文を理解するのに役立つ工夫がされている。  ⑥斬新な内容の「コラム１・２」が掲載され、古典への興味が深まる工夫がされている。  ⑦教科書の内容に関連したＱＲ資料を掲載し、言語文化への興味を広げる工夫がされている。  ⑧実際の授業を想定した授業展開例や評価規準例などを丁寧に示した指導書、ワークシートや評価問題、デジタルデータなど、指導用資料が充実している。 |